


ボランティア・市民活動のための
パワーアップセミナー

日本各地で大評判の講座。ついに川崎にやってきた!

**広報4 15文字で団体の魅力が伝わる
キャッチコピーをつくる**



講師 小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー **林田 全弘**さん

CONTENTS

- ①素人でも、3つのステップでつくれる!
団体キャッチコピーは料理と一緒に
しっかり手順を踏めば、文才がなくてもつくれる
- ②5つの型と、伝わりやすさをUPする3つのコツ
100団体の団体キャッチコピーを分析してわかった型とコツを
ご紹介します
- ③講座の目標は「つくれるようになる」ことです
今回は、お話を聞いて終わり、といった講座ではありません
じっくりと、みなさんにつくり出していただく時間が講座の大半
を占めます


日時 2/3(土) 13:30~16:30
会場 川崎市総合福祉センター (エポックなかはら)
5階ボランティア交流室(武蔵中原駅直結)

対象 川崎市内のボランティア・市民活動団体・市民活動に関心のある方
定員 20名(申込み先着順)
参加費 500円
申し込み ①氏名 ②住所 ③電話 ④所属団体名 ⑤FAX ⑥メール(ある方)を
明記の上、電話・FAX・メールにてお申込みください。(申込先はこの
ページ右下)

今後の予定 組織運営6 2018年3月10日(土) 13:30~16:30 団体の活動を見える化する(仮)

かわさきNPO映像交流会 開催! ~市民活動団体と専修大生の~
コラボレーション

川崎市内で活動する市民活動団体の「広報力の向上」を目的として、市民活動
団体と専修大学ネットワーク情報学部学生との連携により、各団体(10団体)
のPR作品(映像、ウェブサイト、パンフレット)を制作しました。これらの成果発
表及び交流会を行います。



日時 2/2(金) 18:00~20:00 (開場17:30~ 入退場自由)
会場 かわさき市民活動センター 会議室・フリースペース
対象 29年度協力市民活動団体、市民活動団体のPR(広報)などにご興味、
ご関心のある方
参加費 無料
申し込み ①氏名 ②電話 ③所属団体名 ④FAX/メール(ある方)を明記の上、来所・電話・FAX・メールにて申込みください
※お申込み無しで、当日で観ただくことも大歓迎です。

市民活動センターカレンダー

1							2						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28			

- パワーアップセミナー
- かわさきFM 市民活動情報 (15:30~15:45) 79.1MHz
- ★ごえん楽市
- 市民記者養成講座
- かわさきNPO映像交流会
- 休館日(電話対応可 9:00~17:30)
- 休館日

※1月4日(木)は17:30で閉館します。
フリースペースが利用できない日

- 2月2日(金) 午後・夜間 NPO映像交流会のため
- 2月11日(日・祝) 午後・夜間 ごえん楽市準備のため
- 2月12日(月・休日) 終日 ごえん楽市のため

平成29年度 休館日 毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
30年 1月15日、2月19日、3月19日

◆弊社3月号に掲載希望の方は「ナンバーゼロ掲載希望」と明記のうえ、住所・氏名・電話番号を記載し、
1月26日(金)までに原稿をお送りください。
◆記事と共に掲載したい写真・イラストなども添付してお送りください(写真などはお返しできません)。
◆編集上掲載できない場合があります。
◆掲載内容についての責任は主催者にあります。
ナンバーゼロへの情報は、下記ホームページからも入力できます。
<https://ssl.alpha-prm.jp/kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/zero.htm>
◆平成29年12月号は、4名の発送作業ボランティアの方にお手伝いいただきました。

公益財団法人かわさき市民活動センター
〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12
電話 044-430-5566 FAX 044-430-5577
メール suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
WEB <http://www1.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/>
業務時間 9:00~21:00(休館日を除く)

**大学連携事業
かわさきNPO映像交流会**

ごえん楽市 開催!

パワーアップセミナー

団体の魅力が伝わるキャッチコピー

年に一度!
川崎市内の
市民活動が
ここに

ごえん楽市
(かわさきボランティア・市民活動フェア) 開催!

川崎には、まちづくり、子育て、防災、環境、文化、福祉、健康、国際、人権などの活動をしている団体がたくさんあります。ごえん楽市はその活動が1日で見たり体験したりできるイベントです。どうしてその活動を始めたのか、実際に現場ではどうしているのか、今後どのような団体にしたいのかなど、直接聞くこともできます。楽しみながら、あなたの知らない川崎を見つけましょう。

日時 2月12日(月・休日)10:00~16:00 **場所** かわさき市民活動センター・中原市民館

主催者企画 紹介

- アイデア募集!**
「こんな街になったらいいな」あなたの理想の街をふせんに書いてボードに貼ってください。
- 体験しよう!**
パラスポーツの世界
球技「ポッチャ」が体験できるほか、義足体験、パラスポーツの写真展も行います。
- 観覧自由!**
高校生によるNPOゲーム大会
市内の高校生がボードゲーム「NPOゲーム」で楽しく市民活動について学びます。どんなゲームかぜひご覧ください。



1月号

ナンバーゼロ

ボランティア・市民活動情報紙

見て、聞いて、楽しんで、
市民活動を知ろう！

ごえん楽市の プログラム紹介



●オープニングパフォーマンス(開会式)

「ダンスラボラトリー」のみなさん(写真)

●お昼のパフォーマンス

ザ・ショウマンU&M(漫才)

●見てみよう・聞いてみよう

川崎市歌、ごえん寄席、DST上演会、コンサート、上映会など

●体験しよう

キャンプだホイ!、ごみ分別ゲーム、色輪っかつなぎ、二胡を弾こう、名前シールづくり、体操、ロコモテスト、ポールウォーキング、うたごえの世界など

●作ってみよう

光るプレスレット、マイぞうり、手作りおやつ、犬のおやつ作り

●相談しよう

暮らしの保健室、行政書士による法務相談、生涯学習相談、パソコン相談

●パネル展示で団体紹介

45団体が写真や資料などをパネルに展示して活動をPRします。

●販売コーナー

チャリティーバザー、市民活動団体によるフリーマーケット、市内福祉作業所による自主製品の販売、川崎の野菜を食べよう(野菜販売、ランチ販売)

●スタンプラリー

会場内にはたくさんのスタンプラリー対象企画があります。台紙にシールを集めて賞品をゲット!

※詳細は市内配架のチラシ、または当センターホームページをご覧ください。 ※各プログラムの場所、時間等の詳細は、当日配布のパンフレットでご確認ください。
※一部のプログラムは、材料費など有料のもの、事前申込みが必要なものがあります。

出展団体一覧(五十音順)

NPO法人 ILC-Culture/認定NPO法人アクト川崎/アスク/インターネット川崎ガイド/うつ病支援の会あさお/沖縄の映画を観よう!かわさき/おと絵がたり/オレンジ会(行政書士による任意団体)/オレンジ ふれあい/お笑い演芸黒川企画/かながわカウンセリング研究会/NPO法人神奈川県健康管理士会/(一社)神奈川県健康生きがいづくりアドバイザー協議会/神奈川骨髄移植を考える会/かわさき色輪っかつなぎ実行委員会/川崎エスプラント会/かわさきNPO法人連絡会/NPO法人川崎介護福祉士会/川崎から日本軍「慰安婦」問題の解決を求める市民の会/かわさきコンパクト委員会/かわさきJプロジェクト+/川崎市市民文化局コミュニティ推進部協働・連携推進課/(公財)川崎市生涯学習財団/川崎市消費者の会/NPO法人川崎市中途失聴・難聴者協会/認定NPO法人かわさき市民アカデミー/かわさき市民後見をすすめる会/川崎市民団体 Coaクラブ/川崎市立幸高等学校 商業研究チーム/NPO法人かわさき創造プロジェクト/川崎地区9条連/川崎中原の空襲・戦災を記録する会/かわさきの安全でおいしい水道水を守る会/川崎の交通とまちづくりを考える会/川崎の男女共同社会をすすめる会/NPO法人環境紙芝居エコ座/NPO法人 環境研究会かわさき/キャンピング研究会/NPO法人グループリビング川崎/NPO法人くるみ-来未/NPO法人KFV/傾聴ボランティアネットワーク川崎/KATG/(公財)現代人形劇センター/NPO法人ザ・事務方/NPO法人シェアドッグスクール/持続可能な地域交通を考える会(SLTc)/市民福祉事業センター・かわさき/社会人落語やかん寄席実行委員会/特定非営利金融法人 女性・市民コミュニティバンク/健やかフィールドまきば会/3R推進プロジェクト/世研話/世研話・認定NPO法人教育活動総合サポートセンター/NPO法人セルフ・カウンセリング普及協会/統合スポーツ共遊球技研究所/敦煌楽音会/中原区原水協/中原区食生活改善推進員連絡協議会/中原地域フォーラム&シンポジウム/なかはら水と緑の環境ネット/なかはらミュージカル実行委員会/ナルク川崎/にっこり自力整体/日本政策金融公庫 川崎支店/NPO法人ハートフルコミュニケーション/パワーシフト川崎/ぴんころの会/フクシマを忘れない会/(一社)プラスケア/フロンティア真向法体操教室/みどりなぐらし/ミューラボ(mu.Lab.)/夢工房/4丁目子ども食堂の会

市民の情報ひろば 募集★催し★講座★募集

募集

平成30年度「磨けば光る多摩事業」 説明会・事業募集

多摩区の地域課題解決と魅力あるまちづくりの実現に繋がる、活動提案を募集します。事業説明会も開催します。

説明会：1月18日(木)18:00~19:00 ※参加される場合は、前日までに電話で連絡

場所：多摩区役所11階1101会議室(登戸駅、向ヶ丘遊園駅)

対象：多摩区内で事業を実施できる団体
内容：地域の課題を解決するために区民と協働で実施する公益的なもの。

選考：公開プレゼンテーションにより審査委員会が採択し、多摩区長が決定

申込方法：多摩区役所で配布中の提案書を窓口へ直接か郵送で。区役所ホームページからダウンロードできます。

締切：2月19日(月)

問合せ：〒214-8570

川崎市多摩区登戸1775番地1多摩区役所まちづくり推進部企画課
電話 044-935-3147
FAX 044-935-3391
メール 71kikaku@city.kawasaki.jp

催し

平成29年度公益財団法人 川崎市市民自治財団講演会 「町内会活動事例発表」

会員の親睦を深めるため町内瓦版、さらにSNSなどの広報媒体を用いながら幅広い町内活動を展開している「二子第2町会」と川崎市直下型地震の発生を想定し、災害時に町内の公共施設、民間事業所等と連携することにより地域の防災・減災対策に取り組んでいる「新作第一町会」の活動事例をそれぞれの町会の役員さんからお話しいただきます。

日時：2月23日(金)14:00~16:00

場所：川崎市総合自治会館 ホール(武蔵小杉駅)

費用：無料

定員：200名(先着順)

問合せ：川崎市総合自治会館内

川崎市市民自治財団

電話 044-733-1232

FAX 044-733-9720

ホームページ <http://www.jichizaidan.or.jp>

講座

朗読ボランティア入門講習会(全5回)

ここで学ぶ朗読とは「視覚障害者のために文字を音声に訳す」ことです。これを音声訳と言います(紙などに印刷された文字の事)の文章などをそのまま音声として正確に視覚障害者に伝えることをいいます。丁寧な東京語を基にした共通語の正しい発声・発音やアクセントを学ぶことができます。

日時：2月10日(土)~3月10日(土)毎週土曜日
10:00~12:00

場所：川崎市北部身体障害者福祉会館(溝口駅)

費用：無料

定員：20名(先着順)

申込方法：住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・『朗読』と明記の上、FAX、もしくは電話、直接窓口にてお申込みください。

申込先・問合せ：川崎市北部身体障害者福祉会館
高津区溝口1-18-16

電話 044-811-6631

FAX 044-811-6517

音声訳(朗読)ボランティア入門講習会(全5回)

視覚に障害のある方に、書籍等の文字の情報を書いてあるとおりに音声にして伝え、目の代わりをすることです。初心者を対象とした講習会ですので、お気軽にお申し込みください。

日時：2月14日(水)~3月14日(水) 毎週水曜日
13:30~15:30

場所：多摩川の里身体障害者福祉会館 (中野島駅)

費用：無料

対象：市内在住および在勤・在学の初心者の方

定員：25名(先着順)

申込方法：1月12日(金)9:00より直接窓口または、電話・FAXでお申込みください。

申込先・問合せ：多摩川の里身体障害者福祉会館

多摩区中野島6-13-5

電話 044-935-1359

FAX 044-935-1706

こぶんたが行く!

~住吉子ども文化センター~

「すみよし探検隊!防災マップを作ろう!」

9月20日(水)、中原区の住吉子ども文化センターでは、子どもたちが地域の防災マップを作成するため、普段から子ども文化センターを利用されている運営協議会の方々と一緒に、避難所や備蓄倉庫等を確認しながら、まち歩きを行いました。

今回の行事には、始めに訪れた中原消防団住吉分団の方がボランティアとして協力してくださり、災害時の対応や避難所の場所、まちの中に潜む危険箇所等についてお話しくださいました。普段見慣れた場所であっても、防災という視点で見るといろいろな発見があり、子どもたちだけでなく、参加した地域の方々も建物の安全性や地震の際の避難経路等について確認し合う様子が見られました。

まち歩きを終えて、子どもたちが教わったことや気付いたことを反映させて作った防災マップは、地域防災に関心を持ってもらうきっかけとなるよう、子ども文化センター館内に掲示しました。今後も子ども文化センターでは、子どもたちと地域の方々をつなぐ様々な行事を企画していきます。

※この行事は、当財団が運営する川崎市内の子ども文化センター・わくわくプラザから代表の子どもたちが集まり、「地域にとって自分たちができること」をテーマに話し合った「ちいきっす役立ち隊」の取り組みのひとつとして企画されました。当日の活動の様子は、12月9日(土)に中原市民館で開催した「ゴーゴー☆かわさきっす~子どもサミット~」にて、子どもたちから報告されました。



防災は、
子どもおとなも、
協力し合うことが
たいせつだね。



※こぶんたは、当財団が管理運営する子ども文化センター52館のキャラクターです。